

公立学校教員の国籍差別

～ 常勤講師問題について ～

日時：2019年1月19日(土) 14:00～16:30 (受付開始 13:30)

場所：中央大学駿河台記念館 320号室(千代田区神田駿河台 3-11-5)

参加費：500円(事前申込不要)

外国人は、公立学校の教員となることはできますが、1991年の文部省の通知により、教諭ではなく「任用の期限を付さない常勤講師」として任用されるべきこととされています。長年勤務しても管理職に昇進することはできず、教務主任や学年主任に就くこともできません。

外国籍(ルーツ)教員研究会代表の中島智子氏に、最新の研究成果を踏まえた基調講演をしていただきます。また現役外国籍教員である李智子氏を迎え、現状の問題点と、今後どのように取組むべきかをともに考えます。

【プログラム】

1. 基調講演 「歴史的経緯と自治体の現状」

中島智子氏 (プール学院大学元教員)

2. 報告 「学校現場の状況と国連への働きかけから」

李智子(リ・チジャ)氏 (横浜市立高校教員)

3. パネルディスカッション

中島氏・李氏・藤本美枝 (弁護士、JCLU 外国人の権利小委員会)

コーディネーター: 姜文江 (弁護士、JCLU 外国人の権利小委員会)



中島智子氏



JCLU 編「外国人はなぜ消防士になれないかー公的な国籍差別の撤廃に向けて」(田畑ブックレット)で取り上げたさまざまな公的国籍差別を個別に検証する連続企画の第一弾です。

—アクセス—

- ・JR 中央・総武線 御茶ノ水駅 (聖橋口) 徒歩 3 分
- ・丸ノ内線 御茶ノ水駅 (2 番出口)、徒歩 6 分
- ・千代田線 新御茶ノ水駅 (B1 出口)、徒歩 3 分
- ・新宿線 小川町駅 (B5 出口)、徒歩 5 分

【主催】公益社団法人自由人権協会 (JCLU)

TEL:03-3437-5466 e-mail:jclu@jclu.org URL: www.jclu.org